



待ちに待った 運動会

今年度の計画では、5月16日(土)に予定していた運動会。1学期は、臨時休業などもあり、それどころではない状態でした。学校が再開されてからも、1学期中は、各教科等の授業を進めることを優先し、行事どころではありませんでした。

短い夏休みが明け、2学期になってからは、水泳記録会、宿泊学習・修学旅行、見学学習、陸上競技交歓会と、新しい生活様式を取り入れながら、本来の教育活動を行うことができるようになってきました。本当にうれしい限りです。

さて、いよいよ来週の24日(土)は、運動会です。5カ月遅れの実施となりますが、子どもたちは、お家の方々の期待に応えようと日々練習に励んでいるところです。一家庭当たり6名までという参観者の制限を設けさせていただきましたが、これも、新型コロナウイルス感染拡大防止のためであることをご理解の上ご協力よろしくお願いいたします。また、当日までの検温等の健康観察にご協力いただきますとともに、体調がすぐれない場合は、ご来校についてご遠慮くださるようお願いいたします。

さらに、ご来校の折にも、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保等につきましてもご協力よろしくお願いいたします。



【鼓笛パレード全体練習から】

地元の民話を語ろう

4年生の総合的な学習の時間では、「民話の語り」を学習しています。それも、地元に残る民話の語りです。「静御前」や「鍋山の鼻取り地蔵さま」などを外部講師から教えていただき、徐々に上手に語りができるようになってきました。

昨年度の4年生(現5年生)は、中央図書館3階のホールで大勢の人を前に発表したり、三和っ子ワールドで保護者の皆様の前で発表したりする機会があり、発表という点ではとても恵まれていました。今年は、このコロナ禍で発表する機会を設けることは難しい状況です。

子どもたちは熱心に練習しております。できることならお家の方からのリクエストで、ワンマンショー的に子どもたちの語りを聞いていただけないでしょうか。子どもたちの上手な語りに、きっとお子様の成長を感じることができると思います。

